

東日本大震災 支援ニュース No. 9

あの魔の日から3週間

水道が復旧しました!

松島対策本部より

3月11日東日本を襲った未曾有の大震災から3週間が過ぎました。

改めて犠牲者のご冥福をお祈りするとともに被災地の一日も早い復興を全力で支援していきたいと強く感じます。

この間、全国の仲間から被災者のもとへ多くの支援が寄せられています。

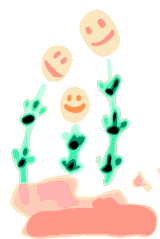
また、現地では必死の作業が行われ、30日には松島から一部の水道が復旧したとの連絡も入っています。

支援も新たな段階に入っています。庄内医療生協では現在まで述べ53名が現地に入っています。

今後は、松島拠点に結集することになり、その第一陣として4名が現地で自宅に留まっている人々の訪問支援活動をしてきました。

食料の確保も困難なため自分の食料と飲用水を持参しての活動です。

残る私たちも一人ひとりができることで支援していきたいものです。



仲間ふやし目標達成

一五〇五名(31日正午現在)

目標一五〇〇名

震災以降、組合員・職員の皆さまからたくさんの方の支援物資やカンパが寄せられました。ありがとうございます。

医療生協への信頼と地域の絆の深さを感じています。そして、このような災害があつた場合に日頃からの人と人との繋がりがどんなに重要かを思い知らされます。

今回の震災での不安や困難さのなかでも組合員・職員が力を合わせ、仲間ふやしの目標を超過達成しました。今年度(二〇一一年度)も地域住民が大切にされ、住み続けられるまちづくりをめざし、みなさんの力を結集していきたいでしょう。



《浅井避難所への訪問》

救援物資のご協力

ありがとうございました。

避難所での生活も新たな状況となり、**救援物資の回収は一時中止**させていただきます。

また、物資の仕分け作業にご協力いただいたボランティアの皆さん本当にありがとうございました。

支援カンパは引き続きご協力をお願い致します。

医療生協 組織部 TEL22・5769